

キャンパスでダイバーシティを考える講演会シリーズ by DIR

トランスジェンダー／ ノンバイナリーのリアル -大学で私たちにできること-

「ダイバーシティ」や「LGBTQ」、いろいろな言葉を聞くようになったけど、本当はよくわからない。ちょっと遠い存在だと思っている。そんなことはありませんか？人は“あたりまえ”に“ふつう”の男性か女性でなくてはならないという二元論(バイナリー)が自明視される世界に私たちは生きています。大学の外でも中でも。性をめぐるこのようなカテゴリー化は、自分やとなりの人の人生や大学生活にどのような影響を及ぼしているのだろうか。「トランスジェンダー」や「ノンバイナリー」として生きている人々の日々の経験、そしてそれを取りまく社会と大学のあり方について知ることを通して、大学のキャンパスが持つ課題や可能性を考えてみませんか。

講師 武内今日子さん



関西学院大学社会学部助教。
1993年栃木県生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科博士号（社会学）取得。専門はジェンダー・セクシュアリティの社会学。

日時 2024 12/12(木) 13:00▶14:30

60分講演後、30分学生とのトークセッションを予定。

▶終了後 茶話会

もう少し聞きたいな／話したいなという人は気軽にご参加ください♪

場所

洋洋館3階 YY302教室
(Zoom同時配信有)



事前申込は不要です。

以下の場合には前日までにフォームから申し込んで下さい。

- ・オンライン参加希望の場合
- ・日本語字幕、あるいはGoogle翻訳による他言語字幕が必要な場合

(URL) <https://x.gd/sT4Zc>→



DIR (Diversity and Inclusion in Ritsumei) とは

DIRは、「立命館大学はマイノリティ性をもって生きる人たちが安心して過ごせる場所になっているだろうか？」とモヤモヤしている学生や教職員が集まってできたチームです。一緒に学ぶことで、自分も大学も変わっていったらいいよね、と思っています。DIRの活動に興味のある人、気軽に声をかけてくださいね！